

11月30日に令和5年第6回富里市議会定例会が開会いたしました。

国において、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」として、低所得世帯支援枠の追加的拡大や物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するため、「重点支援地方交付金」の追加を含めた補正予算が成立し、国より制度要綱や交付限度額等が示されたことから、本市といたしましては、今般の経済対策が一日も早く執行できるよう進めてまいります。

今後は、議会への補正予算（案）の提出時期なども含め、詳細が明らかとなり次第、協議をさせていただきますので、何とぞよろしく願いいたします。

さて、本市は、市制20周年を契機に、市民お一人お一人が自分らしくいきいきと暮らし、「躍動するとみさと」であり続けるため、希望と活力がある元気なまちに発展するよう「とみさと元気なまち宣言」を行い、元気にするための各種施策に取り組んでいるところです。

中でも、子どもたちの体力低下が顕著であることから、幼児期においては令和5年度から「一般社団法人・鬼ごっこ協会」に支援を仰ぎ、「鬼ごっこ」を取り入れた運動遊びの研修講義と、技術研修を行い、鬼ごっこ遊びを実践しております。

す。

今後は、公立こども園・幼稚園の4園を対象に、園児の運動能力等の変化を、鬼ごっこ遊び導入前後に測定していることから、事業の評価を令和6年1月日途に報告する機会を設けさせていただきます。

また、本市の代表的なイベントであるスイカロードレースについては、「第41回富里スイカロードレース大会」の開催予定日を令和6年6月16日・日曜日として、現在、準備を進めており、大会の詳細につきましては、決定次第、御報告させていただきます。

これまでも大変多くのランナーの皆様に参加していただいている本大会ではございますが、これまで以上に熱中症対策を万全に、ランナーの皆様が参加して良かったと思っただけ、より良い大会を目指し、取り組んでまいります。

(1) 保育サービスの充実について

全国的に保育士が不足していると言われる中、国においては、保育士の配置基準の見直しが検討されており、今後、ますます保育人材の確保は重要となってまいります。

本市においても同様であり、安定した保育の労働環境を提供し、保育士等の離職を防止することで、待機児童の解消や幼児の健やかな成長につながるものと考えております。

近隣市では、保育士の給与に対して独自補助が実施されているところもあり、本市といたしましても、保育士等の給与に、月額1万円を上乗せする市独自の補助金を創設し、継続的に実施するとともに、今年度においては、令和5年4月に遡って民間の保育事業者に支給することで、周辺市町との均衡を図ってまいります。

対象者は、市内にある民間の保育園・認定こども園が9施設、待機児童対策につながる預かり保育を実施する幼稚園2施設に勤務する保育士・保育教諭・幼稚園教諭の約100名となります。

なお、必要な経費につきましては、本定例会の補正予算(案)として提出させていただいております。

(2) 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなう環境づくりについて

国の令和5年版厚生労働省白書では、全国的にライフスタイルやライフサイクルの変化など、様々な要因により、少子化、未婚化が進んでいる状況が公表されております。

本市の状況を見ますと、婚姻率は県の水準を上回るものの、出生数は平成30年以降、年々減少しており、合計特殊出生率も県の水準を下回っています。

これからの富里を担う若い世代が、結婚から子育てまでの各ステージにおける希望を実現できるよう、具体的な支援策

を検討していくため、令和5年10月20日、健康福祉部内に「結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト」を立ち上げております。

市民が将来にわたって展望を描ける環境を整えるため、結婚を加え、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援について、包括連携協定を締結している順天堂大学の協力をいただきながら、ライフステージ別に持続可能な支援の在り方を検討してまいります。

まずは、若者世代の結婚観、子育て観を知るため、県立富里高等学校の生徒を対象にアンケート調査を実施しているところです。また、20歳代から40歳代までの市民2,000人を無作為で抽出し、結婚から子育ての意識調査についても令和5年12月から令和6年1月にかけて実施する予定です。

今後は、調査結果をもとに、本市の現状把握、分析を行い、令和6年度以降における各世代に対する支援策に反映させてまいります。

また、令和4年度に物価高騰支援等により実施した、子育て世帯への支援給付金事業では、入学や進学等を控える児童を持つ子育て世帯に、新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を財源に給付金を支給しましたが、令和5年度から新たに市独自の子育て支援事業として「とみさと入学お祝い金」をスタートいたします。

一般的に、就学にかかる準備費用として小学校で約6万円、

中学校で約10万円が必要であると言われており、各家庭ではお子様の入学の喜びの一方で、臨時的な家計の負担となっております。

そこで、次代を担う子どもたちの入学を祝い、健全な育成を願うとともに、子育てをする家庭の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図るため、令和6年4月に小学校・中学校へ入学する児童を持つ子育て世帯に、就学準備費用の一部として、児童一人当たり2万円を令和6年2月下旬から順次支給いたします。

本市の宝である子どもたちの、健康で豊かな成長を応援するとともに、更なる子育て環境の充実に取り組むことで、少子化対策の一助となるよう進めてまいります。

(3)「とみさと元気なまち宣言」に基づいた、取組について

新たな取組の一つとして、現在、30歳以上の市民を対象に、「からだ改善プロジェクト」と題し、包括連携協定を締結している順天堂大学による、科学的根拠に基づいた筋力トレーニングを実施しております。

トレーニングメニューのうち、初めての方でも、自宅で簡単に、短時間で行っていただける3種類のトレーニング動画を制作し、令和5年12月20日から富里市公式 YouTubeチャンネルで配信いたします。

With コロナ、After コロナで市民の運動習慣が徐々に回復してきている中、「とみさと元気なエクササイズ」を加えていただき、日頃の運動を、より効果的にしていただくほか、運動習慣があまりない方でも、簡単に始めることができますので、毎日の生活が少しでも軽快になるよう活用していただきたいと考えております。

なお、これまで、市民の「運動」の推進に当たりましては、“生活習慣病や介護予防を通じた健康づくり”は、順天堂大学の協力をいただき、“スポーツを通じた体力向上による健康づくり”については、日本大学の協力をいただき実施しているところです。

今後も、各大学との連携を図りながら、子どもから高齢者までライフステージに応じて、魅力ある事業を展開してまいります。

(4) 農業経営の安定化について

国際社会の農薬規制の広がりへの的確に対応していくため、より持続性の高い農法の転換に向けて、生産者・県・農協・企業・市が連携して「農薬に頼らない病気に強い土づくり」の試験を市農林業センターで令和4年度から実施しております。

土づくりの試験では、化学合成農薬を使わない消毒法として、土壌に有機物をすきこみ、微生物の力によって土壌を消

毒させる、環境に優しい試験を繰り返し行い、その都度、市の指導連絡協議会やJA富里市の生産部会へ報告しております。

今回、そのような中、試験ほ場で作付けした、「富里ニンジン」を活用し、富里南小学校の3年生を対象として、令和5年12月1日・金曜日に食農学習会を開催いたします。

食農学習会では、「富里ニンジン」の収穫体験をはじめ、ニンジンの作り方、栄養などを学習し、「農業の面白さ」、「難しさ」、「収穫の喜び」、「食べ物を大事にする感謝の心や食事の重要性」を学べる機会になればと思っております。

今後、環境負荷の低減を図りながら、より持続性の高い農法への転換が可能となるよう、更に試験を重ねるとともに、食農学習会などを通して、広く市民の方々が農業にふれあうことができる機会を創出してまいります。

(5) 省エネルギー・新エネルギーの推進について

近年、気候変動による様々な環境問題が危惧されており、特に令和5年の夏は、非常に厳しい暑さであったことから、市内8か所の公共施設を熱中症予防のため「クーリングシェルター」として開放し、市民の健康と安全を確保したところ です。

令和5年に発表された熱中症警戒アラートは令和4年の12回に対し34回、また都心では11月に気温27.5度

を観測し、100年ぶりに高温の観測記録を更新しております。

このような著しい気候変動を踏まえ、本市といたしましては、市環境行政アドバイザーの協力を仰ぎながら、様々な分野における「気候変動適応基本方針」を令和5年度中に策定した上で、令和6年度の夏に向け、市民や事業者に対する助言や支援につなげてまいります。

一方で、策定された、基本方針及び温室効果ガスの排出量削減等を行うための施策を、幅広く具体化するため「地球温暖化対策実行計画区域施策編」の策定についても今後実施いたします。

一方で、カーボンニュートラルに向けたひとつの取組として、EVをもっと身近にすることを目指してEV充電インフラ「Terra Charge（テラ チャージ）」を提供する「Terra Motors（テラモーターズ）株式会社」と、令和5年12月8日・金曜日に協定を締結いたします。

この協定締結により、ゼロカーボンシティの実現を基本として、相互に連携・協力した取組を行うことで、SDGsの掲げる持続可能な地域づくりを目指します。

また、カーボンニュートラル実現に向け、令和6年度にEV充電インフラ「Terra Charge（テラ チャージ）」を、市内公共施設の市役所、とみらいテラスや末廣農場など、9施設に随時導入いたします。テラモーターズとの協定は、県内で

は既に2町が締結していますが、市では本市が初めての取組となります。今後もEVの普及、利便性の向上、さらには、EVを通じた持続可能なまちづくりに共同で取り組んでまいります。

(6) 教育内容の充実について

未来の富里を担っていく中学生の主権者意識を育むため中学生議会を開催しておりますが、令和5年度においては、より政治への関心が高まるよう中学生が議会で提案した自分の意見を更に行政運営に反映させる取組を行ってまいります。

令和5年10月18日に開催した富里市中学生議会において中学生議員から、貴重なご意見を多数いただきましたが、その中で英語教育に関して「ALTの先生の来校日数が増えれば、ネイティブな英語を学ぶ機会が増え、話す・聞く力を伸ばすことができる」とのご意見がございました。

本市では、外国人市民が近年増加し、千葉県が「在留外国人統計」を基に、令和5年9月に公表した統計結果において、外国人比率が県内1位となっております。

このような状況から、本市は、外国人市民と日本人市民が互いの文化、生活習慣等を理解・尊重し、外国人市民が地域の一員として共に生活できる多文化共生社会の実現に向けて歩を進める中、児童・生徒におきましても、外国語による

コミュニケーション、特に英語によるコミュニケーションの必要性が求められております。

そこで、多数いただいた中学生議員の貴重なご意見の中から、まずは「英語によるコミュニケーション能力向上のためのALTの増員」という提案を行政運営に反映させることといたしました。

具体的には、令和6年度から、現在市内3中学校に1名ずつ派遣しているALTの人数を1名増員し、3名から4名といたします。これにより各学校へ派遣できる日数を増やすとともに、中学生だけではなく小学校児童にもネイティブな英語を学習する機会を確保し、英語によるコミュニケーションスキルの向上に努めてまいります。

なお、令和6年度からの委託事業者決定に向け、債務負担行為の設定に関し本定例会の補正予算（案）として提出させていただきます。

(7) 生涯学習の拠点の充実について

複合施設化した、とみらいテラスの新たな取組として、BGM演奏と読書のコラボレーションによる「L I V E B G M I N とみらいテラス」を、令和6年1月19日・金曜日の午後5時から開催いたします。

今回が初めての開催となるイベントは、八街市在住の音楽家、宮内優里みやうちゆうりさんをお招きして、読書のためのBGM演奏を

館内でお聴きいただくイベントとなっております。

参加された皆様が、夕暮れ時の静寂の中で流れるBGM演奏を聴きながら読書をお楽しみいただくことで、市民の読書活動の推進につなげてまいります。

今後も、とみらいテラスは、市民の皆様の読書活動の推進と文化芸術の発信の拠点として、市民生活を豊かにし、ともに成長する施設として、活用を図ってまいります。

(8) 多文化共生の推進について

外国人市民と日本人市民が文化や生活習慣等を理解・尊重し、外国人市民が地域の一員として共に生活できる「多文化共生のまちづくり」の取組のシンボルとなり、市民に親しまれるロゴマークを、令和5年10月2日から11月1日までの間、市内在住・在学・在勤者を対象に募集したところ、7歳から87歳までの幅広い年代の方々から、93作品の応募があり、この度、採用作品を決定いたしました。

決定したロゴマークは、異なる文化のつながりをジグソーパズルでイメージし、それを包み込む「富里」と「愛」をスイカで表現されたと同っておりますが、多様性を受け入れ、相互に思い合い、発展していく富里が描かれていると感じています。

ロゴマークは、市公式ホームページや市広報紙、また、「外国人支援窓口」に大きく掲げ、市民の皆様に広く周知すると

ともに、今後開催を予定している多文化共生推進事業のあらゆる場面において活用し、真に市民の皆様に親しまれるロゴマークに成長させ、多文化共生社会の実現に向け、機運を高めていきたいと考えております。

(9) 関係人口の創出・拡大について

令和5年10月末日時点で、会員登録数が4,500人に達している、とみさとファンクラブですが、登録者数1万人を目指すべく、新たな企画を展開しています。

本市の様々な魅力を伝える取組の一環として、会員の方がお友達やご家族を紹介して会員登録いただきますと、市公式マスコットキャラクターとみちゃんが、本市の様々な魅力を伝える「とみちゃんポストカード」を、抽選でプレゼントするキャンペーンを実施しています。

さらに、ポストカードの当選者の中から抽選で、「富里産の美味しい新鮮野菜・詰め合わせセット」など、旬を感じていただくプレゼントも御用意し、季節の野菜を知ること、更に本市の魅力を感じていただければと思います。

今後も、様々な企画を展開して魅力情報を発信し、会員の皆様と共に富里の輪を広め、ファンがファンを呼ぶ取組を展開してまいります。